

科目名	スポーツ栄養クッキング	前期	実習	1 単位
サブタイトル				
担当者	坂元 美子			
[アクティブラーニング授業]				
PBL(課題解決型)	○	反転授業		
ディスカッション・ディベート		グループワーク	○	
プレゼンテーション	○	実習、フィールドワーク	○	
その他		実務経験のある教員による授業	○	
<p>[到達目標] スポーツ選手に適した献立の作成と調理技術を身につける</p> <p>[授業概要] スポーツ栄養学で学んだ知識を献立作成に取り入れ、作成した献立を調理する。スポーツの現場では、食事の摂取や、食材の調達が難しい場合もあり、様々な状況でも調理ができるようなスキルを身につけ、選手が必要な栄養素を摂取できるような献立を考える。さらに、アスリートの給食現場で食事の提供を実践する。 専門演習と卒業論文で坂元研究室を希望する方はこの授業を受けることが望ましい。</p> <p>[準備学修(授業前後の主体的な学修)] 各回、予習復習合わせて4時間程度、スポーツ栄養学Ⅰ、Ⅱを復習しておく</p> <p>[授業計画] 1. 授業オリエンテーション 2. 献立作成① 3. 献立作成② 4. 献立作成③ 5. 献立作成④ 6. プレゼンテーション準備 7. 献立プレゼンテーション(外部特別講師)(坂元) 8. 調理実習① 9. 調理実習② 10. 調理実習③ 11. 学外実習 12. 学外実習 13. まとめ</p>				

科目名	スポーツ栄養クッキング	前期	実習	1 単位
サブタイトル				
担当者	坂元 美子			
<p>[ 成績評価方法 ] レポート(70%)、実習態度(30%)</p> <p>[ 課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法 ] レポート確認、修正後返却します。</p> <p>[ オフィスアワー(質問等の受付方法) ] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[ メールアドレス ] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[ この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP) ]</p> <p>学科DP番号/DP内容: 栄養1-1/栄養士として、栄養学的知識はもとより、健康やスポーツに必要な食・栄養・運動に関する基礎的・専門的知識を修得している。 成績評価方法: レポート 実習態度</p> <p>学科DP番号/DP内容: 栄養2-1-2/アスリートや障害者に対し、栄養・運動指導ができる。 成績評価方法: レポート 実習態度</p> <p>学科DP番号/DP内容: 栄養2-2/社会人として、自ら考えて行動する能力(思考力・自立心)・周囲と情報を交換し共有する能力(コミュニケーション力・対話力)・問題を適切な方向に解決していく能力(問題解決力・創造性)を身に付けている。 成績評価方法: レポート 実習態度</p> <p>学科DP番号/DP内容: 栄養3-1/栄養と運動の関わりに常に関心を持ち、社会人として自ら学ぶ(知識・技術の向上および最新情報の収集を行う)能力を有している。 成績評価方法: レポート 実習態度</p> <p>[ この授業と関連する大学全体の教育目標 ]</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容: 主体性/自分の意志・判断で行動する能力・姿勢 成績評価方法: レポート 実習態度</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容: 責任感/社会や組織の一員としての自覚を持ち、その規範やルールに従って行動し、その発展に貢献する能力・姿勢 成績評価方法: レポート 実習態度</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容: 協働性/立場や意見の相違を乗り越えて、他者と協力して行動する(協働する)能力・姿勢 成績評価方法: レポート 実習態度</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容: 表現力/自分の考えを適切な手段・方法で表現し、他者に伝えて、理解を得る能力・姿勢 成績評価方法: レポート 実習態度</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容: 計画力・実行力/課題の解決に向けた計画を立て、それを実行する能力 成績評価方法: レポート 実習態度</p> <p>[ 教科書(ISBN) ] 応用栄養学 栄養マネジメント演習・実習 第4版(スポーツ栄養学Ⅱで購入済み) 著者名: 竹中優・土江節子編 出版社: 医歯薬出版株式会社 (978-4-263-70635-0)</p> <p>[ 参考書(ISBN) ] 随時必要に応じて紹介します。</p>				

P11100391 [ WI3-008 ]